

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名	認知症対応型共同生活介護 グループホーム やまと			
開催日	平成 30年 1月 16日 (火) 14:00~15:00			
開催場所	グループホームやまと 地域交流室			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の代表	1名		
	認知症の人と家族の会	1名		
	地域包括支援センター	1名		
事業所	グループホーム	1名		
出席者	事務局	2名		
欠席者	利用者の家族			

≪ グループホーム 状況報告 ≫ (平成 29年 11月~平成 30年 1月)

基本目標	住み慣れた地域の中で、できることを共に喜びあい、愛あふれるグループホーム					
利用者の状況 (H30.1.10 現在)	入居者	17名 (定員: 18名)				
	年齢	60~96歳 (平均年齢: 84.87歳)				
	介護度別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	6名	8名	3名	0名	0名	1.8
入退居の状況	新規利用者	2名				
	退居者	2名				

≪ 主なご意見 ≫

- 地域住民の方にとって設備のある施設があることでの安心感・親近感はあると思います。
- 現在自治会サロンの方がご利用して下さっています。今後は子供会や独居老人の方の食事の提供場所など、地域にもっと貢献できる場所として行きたいと考えています。
- 現在、何処の地域も子供会が錆びれてきている状況ですが、子供会の集まりがあつたりと、フラットにつきあえる場所が出来たら良いと思います。
- 以前、近隣のアパート暮らしの方で『何か食べる物はないですか。』とやまとへ来られた方がありました。「ここに来れば何とかしてくれる。」と思って頂けるような場所となればよいと思います。
- 独居の方があたたかいお弁当が食べれる場所・何人かと一緒に食べれる場所として、やまとを利用してはどうでしょうか。
- アパートが次々出来ていますが、自治会に入られる方は少なく、どんな方が住んでおられるのか把握することも難しい状況です。マップ作りの充実している地区では、毎年各家庭状況を提出し、名簿を作成している所があります。災害時の対応などを考えると住民状況を把握する必要があります。
- オレンジカフェに来てもらおうと思えば、ディサービスのように送迎をするなどの対応をしていく必要があります。ご近所の方の1~2人から始めていって下さい。